

不適合情報

2023年3月31日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋換気空調系ダンパーの点検において、使用済み燃料プール近傍のため異物混入防止の観点から施工方法の再検討が必要となったため、2022年度の点検期限を2023年度に延長することを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。	2023/03/28	
2	7号機	主蒸気隔離弁漏えい率試験に使用する試験装置の漏えい試験において、判定基準を超える圧力降下を確認した。調査の結果、試験装置入口弁のシートバスと推定。当該入口弁を点検・修理。	2023/03/23	